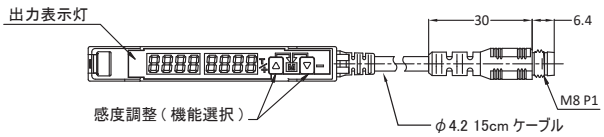
アナログ出力ファイバアンプ

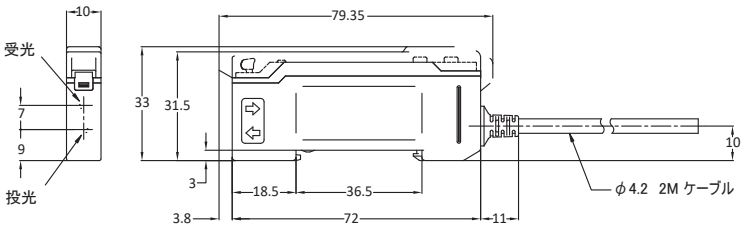
Characteristic / 特長

- 0 ~ 10V / 4 ~ 20mA / NPN/ PNP linear output.
  / 0 ～ 10V / 4 ～ 20mA / NPN / PNP リニア出力
- Numeric displays, interactive prompts.
  / 数値表示、対話型ガイド機能付き
- Surge suppression and overload protection.
  / サージサプレッサ、過負荷保護機能搭載
- It could be setting to analog output between min. and max. working distance.
  / 最小および最大検出距離の間でアナログ出力を設定することができます。

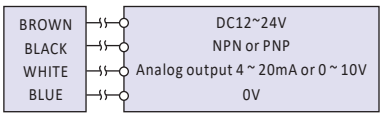
Model/ 型式	コード引き出し φ4.2	BR501-NV	BR501-NA	BR501-PV	BR501-PA
	M8 コネクタ タイプ	BR501-NVB	BR501-NAB	BR501-PVB	BR501-PAB
光源 / Emitting light		赤色 LED 623nm			
電源電圧 / Operating voltage		DC12~24V± 10%			
消費電流 / Current Consumption		最大100mA Max. (+12VDC), 50mA(+24VDC)			
負荷電流 / Load current		100mA±10% at DC 24V			
出力 / Output		NPN L.on / D.on 0～10V リニア出力	NPN L.on / D.on 4～20mA リニア出力	PNP L.on / D.on 0～10V リニア出力	PNP L.on / D.on 4～20mA リニア出力
保護回路 / Protection circuit		逆流・過電流への接続保護			
応答時間 / Response time		PO-1: 0.33ms / PO-2~5: 2.5ms (on+off)			
表示灯 / Indicators		出力表示灯 : 赤色 LED			
感度調整 / Sensitivity adjustment		4 桁の値 (100–9900) Lightbar, 0~10V	4 桁の値 (100–9900) Lightbar 4~20mA	4 桁の値 (100–9900) Lightbar, 0~10V	4 桁の値 (100–9900) Lightbar 4~20mA
絶縁抵抗 / Insulation resistance		最小 20M Ω (DC500V)			
耐電圧 / Voltage withstandabiligy		AC 1000V 60Hz 60 Sec.			
周囲温度範囲 /Operating temperature		-10°C ~ + 60°C			
周囲湿度範囲 / Ambient humidity		35%-85% RH			
保護等級 / Protection degree		IP50			
外観材質 / Material		ABS			
配線方式 / Wiring method	BR501-□□	コード引き出しφ4.2×2M / 4 線			
	BR501-□□B	M8 コネクタ接続タイプ			
重量 / Weight	BR501-□□	65 g			
	BR501-□□B	30 g			

寸法図 (mm)



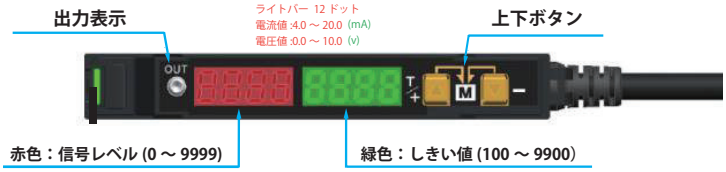


配線図



DIGITAL FIBER AMPLIFIER BR501 Series 取扱説明書

デジタルデータはこちらから



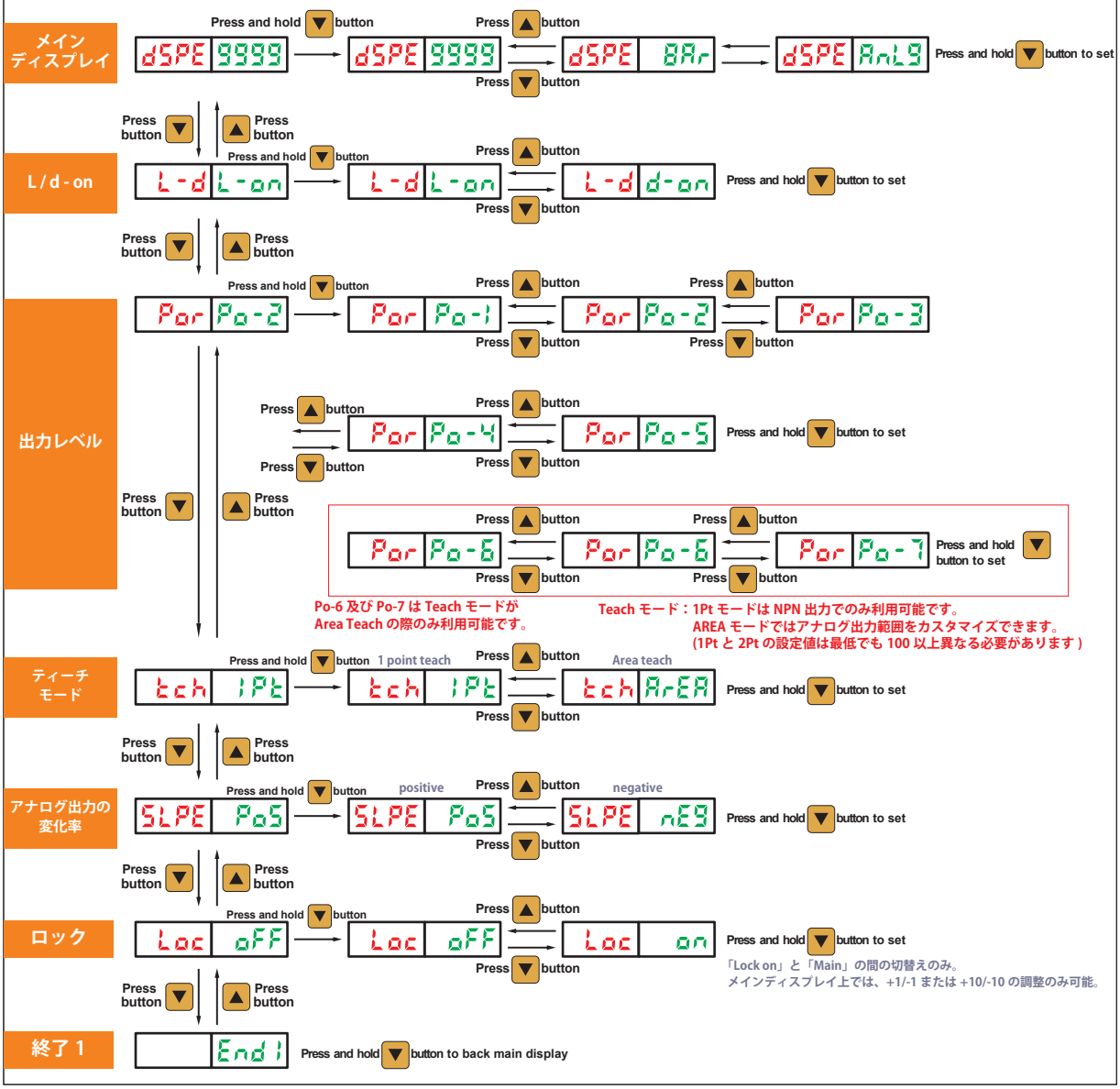
※機能設定モード時は、赤色：モード表示・緑色：設定 表示となります。

▲	2s	Teach (Main)
▲+▼	2s	Mode
▼	2s	Set
▲+▼	x2	Back

MODE　SETTING

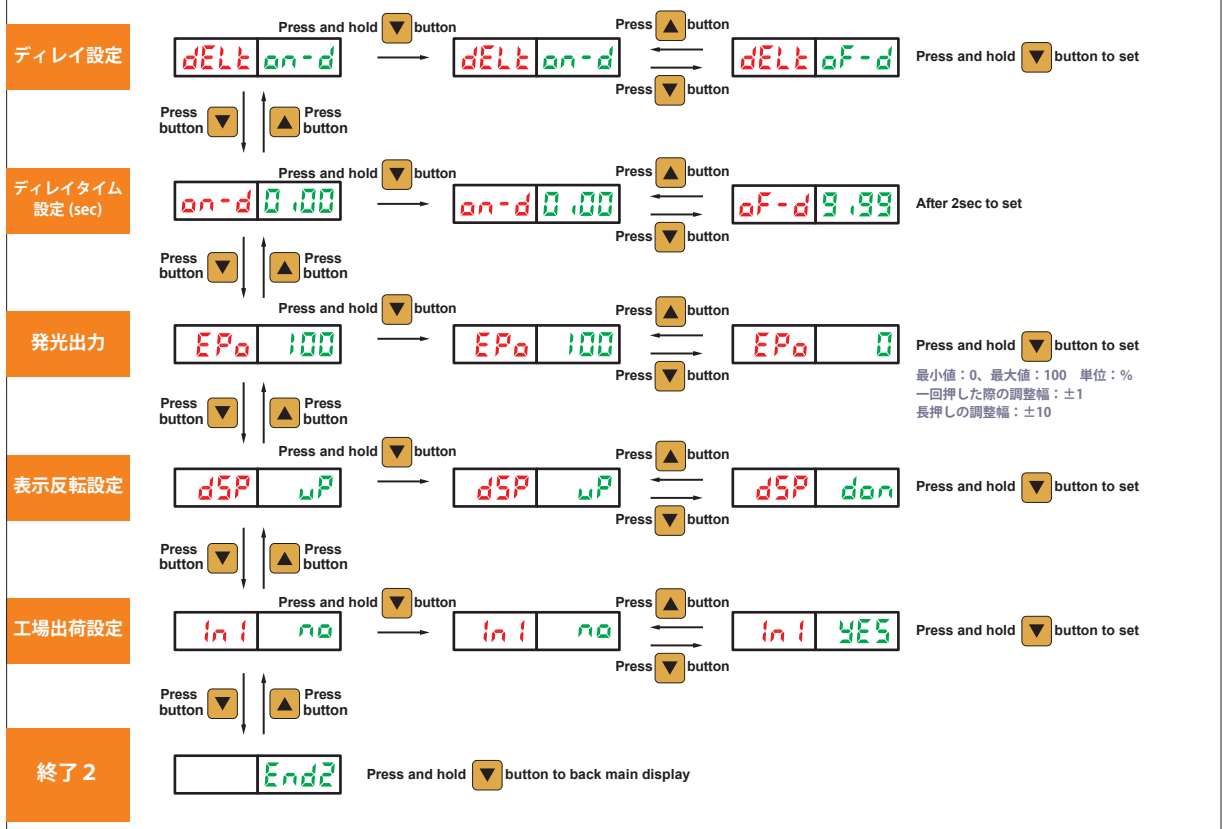
※ 基本的な操作については、P5 の「**モード選択及び設定の操作方法**」をご確認ください。

▲ + ▼ を長押しすると、機能設定モードに入ります。



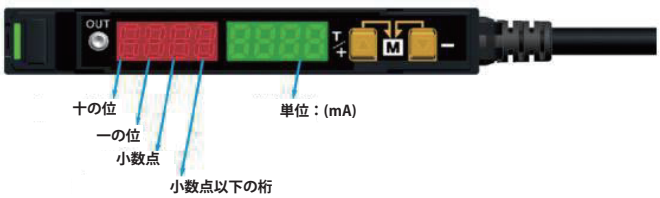
MODE	SETTING

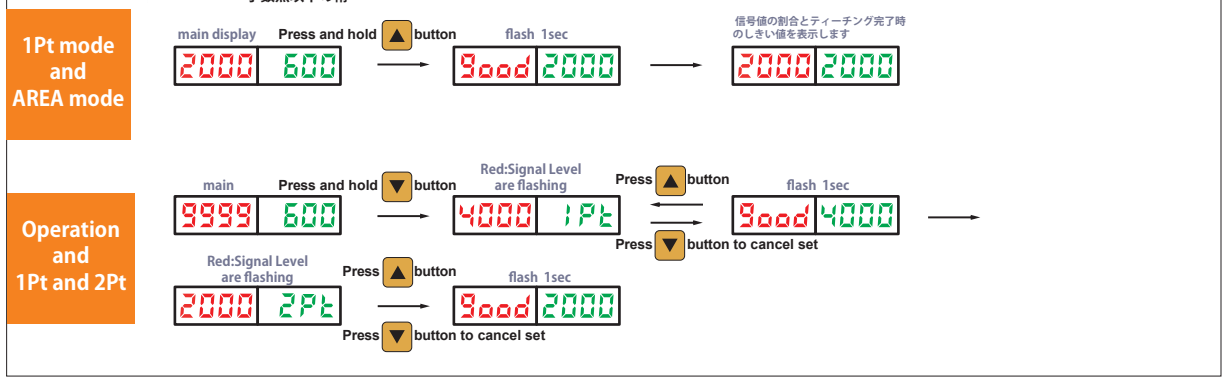
End1の状態で、▲＋▼を長押しすると、次の機能設定モードに入ります。



アナログ出力表示

反転表示モードおよび負スロープモードでも使用可能です。



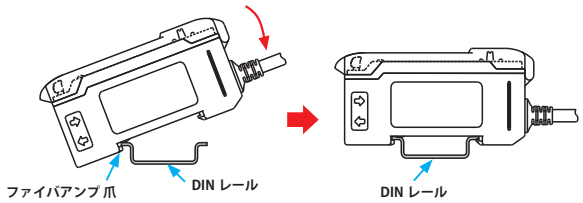


ファイバアンプ取り扱い

ファイバアンプの取付け・取り外し

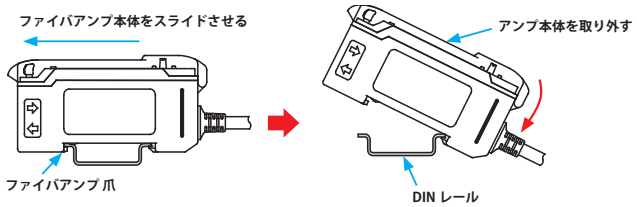
1. ファイバアンプの取付け

ファイバアンプの爪を取付金具または DIN レールにかけ、
反対側をカチッと音がするまで押し込みます。



2. ファイバアンプの取り外し

ファイバアンプ本体をスライドさせ、持ち上げて
取り外します。



使用上の注意

※ファイバアンプを 2 台以上接続する場合は必ず DIN レールに取り付け、両側にエンドユニットを使用してください。
　密閉されたボックス内で使用する場合は、周囲温度に注意してください。

※配線は必ず電源を切ってから行ってください。

※ノイズや誤動作を避けるため、アンプを電源コードや高圧線と同じ配線管で使用しないでください。

※電源コードが定格電圧と一致していることを確認してください。

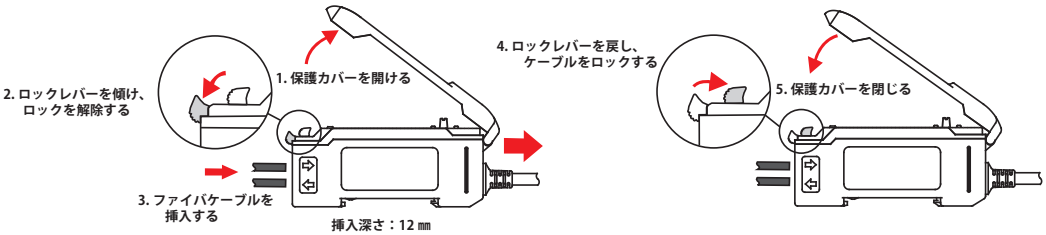
※スイッチ使用時はアース端子をアースに接続してください。

※屋外や直射日光が当たる場所では使用しないでください。

ファイバユニットの取付け

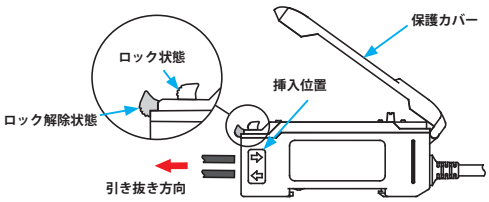
1. ファイバケーブルを挿入する

保護カバーを開き、ロックレバーを傾けてロック状態を解除します。挿入位置のサイドシールを参照して、ファイバケーブルを取付け穴の奥まで
挿入します。ロックレバーを元の方向に戻してケーブルをロックします。



2. ファイバケーブルを引き抜く

保護カバーを開き、ロックレバーを傾けてロック状態を解除します。ファイバケーブルをまっすぐ引き抜きます。



1. ファイバケーブルを引き抜く前に必ずロックレバーを傾けてロック状態を解除してください。
2. 保護カバーを無理に引き上げると、カバーの固定ピンが損傷する可能性があります。（180°を超えないようにしてください）